

## 1. 活動報告

## 1) 受賞 (17年11月)

## 石川香

第17回日本ミトコンドリア学会年会【ベストプレゼンテーション賞】

<発表者>石川香

<題目>「神経における Mfn2 の D210V 突然変異は発現時期によって重症度の異なる病態を引き起こす」

演題：『神経における Mfn2 の D210V 突然変異は発現時期によって重症度の異なる病態を引き起こす』  
(口頭発表)

日時：2017年11月22日～23日

場所：京都

## 2) 外部資金獲得状況 (17年11月)

## 石川香

<ライフイベントからの復帰支援助成事業> (筑波大学)  
20万円

## 3) 業績 (17年11月)

## &lt;原著論文&gt;

Valnegri P., Huang J., **Yamada T.**, Yang Y., Mejia L.A., Cho H.Y., Oldenborg A., Bonni A.,  
“RNF8/UBC13 ubiquitin signaling suppresses synapse formation in the mammalian brain”  
Nat Commun. 8(1):1271. doi: 10.1038/s41467-017-01333-6, 2017 (IF=12.124)

Wataru Suehiro, Fujio Hyodo, Hiroshi O. Tanaka, Chihiro Himuro, **Tomoyuki Yokoi**, Shigeto Dobata, Benoit Guénard, Robert R. Dunn, Edward L. Vargo, Kazuki Tsuji, Kenji Matsuura,  
“Radiocarbon analysis reveals expanded diet breadth associates with the invasion of a predatory ant.”  
Scientific Reports 7, Article number: 15016 (2017) (IF=4.259)

Tatsuro Konagaya, **Tomoyuki Yokoi**, Mamoru Watanabe, Hideharu Numata  
“Overwintering success in adults of the Japanese common grass yellow, *Eurema mandarina*.”  
Entomological Science. Accepted (IF=1.262))

## &lt;学会発表・招待講演&gt;

石川香、山本 智、服部 聡子、西村 尚也、三藤 崇行、松本 寛和、宮川 剛、中田 和人  
第17回日本ミトコンドリア学会年会

## 2. スケジュール

<17年12月>

4日(月)

総合科目 第8回

講義題目『神経細胞の分化』

講義担当者：山田朋子 (医学医療系)

7日(木) メール会議

テニュアトラック普及・定着事業推進委員会及び定例会

7日(木) 11:30～

審査・アドバイザー委員会

総合研究棟D 115会議室

11日(月)

総合科目 第9回

講義題目『植物のカタチの不思議』

講義担当者：横井智之、日下石 碧 (生命環境系)

18日(月)

総合科目 第10回

講義題目『フォローアップセミナー』

講義担当者：山下祐司ほか

29日(金)～1月3日(水)

年末年始休暇

テニュアトラック普及・定着事業 News Letter vol 71

[平成29年12月号]

編集・発行：若手研究者運営調整部会

\*当ニュース・レターは、毎月1回第1木曜日に配信いたします。

連絡先：テニュアトラック支援室